

日语注释文选

9



北 京 出 版 社

日语注释文选

第九辑

《日语注释文选》编辑组 编

孟宪凡等 译注

北京出版社

日语注释文选

第九辑

《日语注释文选》编辑组 编

孟宪凡等 译注

*

北京出版社出版

(北京崇文门外东兴隆街 51 号)

新华书店北京发行所发行

北京印刷一厂印刷

*

787×1092 毫米 32 开本 6 印张

1982 年 8 月第 1 版 1982 年 8 月第 1 次印刷

印数 1—16,400

书号: 9071·91 定价: 0.49 元

目 录

一	夜明けの道	1
	附参考译文：在黎明的路上	
二	季節	11
	附参考译文：季节	
三	記憶について	27
	附参考译文：关于记忆	
四	記念写真	37
	附参考译文：纪念照片	
五	一番速い乗物	46
	附参考译文：速度最快的交通工具	
六	逃げたらくだ	51

	附参考译文：逃跑了的骆驼	
七	勇氣をもって	63
	附参考译文：拿出勇气	
八	海賊探險家ダンピア艦長	76
	附参考译文：海盜探險家但披尔舰长	
九	泣き笑い	87
	附参考译文：啼笑皆非	
十	乗り物と色	106
	附参考译文：交通工具与颜色	
十一	バーミューダ魔の三角地帯	116
	附参考译文：百慕大魔鬼三角地带	
十二	隣室の学生（正夫の日記から）	127
	附参考译文：邻室的学生（摘自正夫的日记）	
十三	夜光虫	135

附参考译文：夜光虫

十四 日本人の一生 連載I……………141

附参考译文：日本人的一生

十五 留学生の会話 連載I……………163

附参考译文：留学生会話

夜明けの道

私は、年をとって①、朝の目ざめが早い。それに②、年をとった者の健康法には③歩くことがいちばんいいと言われている④ので、毎朝、まだ夜が明けきらない⑤ころ家を出て、二キロほど⑥歩いてくることにしている⑦。その途中に川があつて、そこには木の橋がかかっている。まず右手のらん干に近寄って川の流れをながめると⑧、こんこんとわき上がるような⑨水が音をたてて⑩流れている。左手のらん干に近寄ると、橋の下で流れが静かになって、よんだような水の音が聞こえてくる。私は、この橋に立って、流れ来て、流れ去る水の音に耳を澄まし⑪、ようやく⑫白んでくる大空を望む。

私が家を出ると、まず会うのが牛乳配達青年である。まだ明けきっていない⑬、ほかに人っ子ひとりいない⑭道で、青年はいつも「おはようございます。」とあいさつをする。私も「おはようございます。」と答える。そのころまた顔を合わせる⑮のは、新聞配達の少年である。親しげに⑯「おはようございます。」と言う。私も思わ

ず①「ごくろうさま。」とあいさつする。この牛乳配達も新聞配達も、時によって②人はかわるけれども、なぜか、朝早く道で会う人は、知らない者どうし③でも、妙④に⑤親しみ⑥を感じるものようである⑦。

ある⑧年の夏休みの終わるころであった。この朝も、老妻と連れだって、例の⑨橋の近くまで行った。すると⑩、いきなり、小学校五、六年生ぐらい⑪の男の子がふたりとび出してきて、「お婆さん、虫が止まっています。」と言って、家内の着物⑫のすそに止まっている虫を取ってくれた⑬。「ありがとう。」と言って、その子どもを見ると、もう、それまで⑭こしかけていたらしい⑮、道路わきの畑の端に横たわっている材木の⑯一つにこしかけ、めいめい手帳のようなものを開いて話し合っている。夏休みの宿題帳か⑰何かを持ってきて、野外の⑱すずしさ⑲の中で、宿題の打ち合わせ⑳でもやっているのかと思われた㉑。そばには、白い大犬が、自分も仲間だと言いたげな㉒顔で寄りそっている。どこか㉓このあたりの家の子どもたちであろう。これも、朝の道でなくては㉔味わえない㉕親しみであった。

これは一昨年⑥のことである。ある朝、例の橋の近くまで行くと、背の高いひとりのおじいさんが近づいてきて、「おはようございます。」とあいさつされる㉖。私も、あ

いさつを返したけれども、全然見覚えのない老人である。その老人の言うところによると③、年は八十一才で、長く外国にいらしていたという。今はもう勤めをやめていなければならないで④生活しているとのことである④。見れば⑫、元気そうで⑮、いかにも外国の生活に慣れた人らしい⑭。外交問題や政治問題など、時の問題を話される⑮が、たんたんとしていた。つい⑯名前は言われなかったし、私も聞かれもしなかった⑰。この老人は、近所の家々の外灯を一つ一つ消しに歩いている。いかにも、夜明けの道にふさわしい老人である。

もう一つ忘れることができないのは、四十才前後のご主人らしい男の人が、おくさんらしい⑱病気の人のからだをささえて、道の片端に立ち止まっている姿であった。高血圧のため⑲でもあるのか、おくさんは、手足が不自由で⑳、歩くことができないようである。毎朝、まだ人通りの少ない道に連れ出し、ひと所に、かなり長く立ち止まって休んでいる。が㉑、それも少しずつ動くことができるようになって㉒、歩くことの練習をしているのだと、だんだん分かってくる。それにしても㉓、いかにもいたわりの深い、辛抱強い介抱であることに頭が下がった㉔。初めは、お互いに黙って通りこしてきたが、いつの間にか㉕、「たいへんですね。」と、いたわりのことばを

かけ^{⑤⑥}、「ありがとうございます。」と答えを受けるようになった。それにしても、よくも、毎朝、練習を続け^{つづ}ていたものである^{⑤⑦}。晴^はれていさえすれば^{⑤⑧}、この辛抱強いいたわりの姿を見かけない日はなかった。それ^{⑤⑨}が半年近く続いたある朝であった。おくさんが、ご主人の手を借りながらではあるが^{⑥⑩}、自分の力で歩き始めていた。わたしと家内^{かない}は、「まあ^{⑥⑪}、よかったですね。」と言い、「おめでとうございます。」と言って、喜^{よろこ}び合^あった。名^なを聞こうともしない^{⑥⑫}通りすがりの人々ではあるが^{⑥⑬}、朝のまだ人通りの少ない道で会う人々には^{⑥⑭}、不思議^{ふしぎ}に一種独特な親しみを覚^{おぼ}える^{⑥⑮}ものである。

私の家の近くまで帰ってくると、隣^{となり}の変電所^{へんでんしよ}のどこからか湧^わいて流れてくる、小さな流れにかかった石橋^{いしばし}がある。その辺^{へん}まで来ると、いつも、隣の若い主人^{わか}が愛犬^{あいけん}に引かれて帰ってくるのに出^で会^あう。「おはようございます。お元気ですね。」などと言い合^あって、私の家の門の前^{かど}に出る^{⑥⑯}坂道^{さかみち}の下に立って、東の空を見ると、広々とした空^{ひろびろ}があけぼのの色^{いろ}に染^そまって輝^{かがや}いている。私は、すがすがしい気持ちになって、ゆるやかな坂^{さか}を上^{のぼ}り、家^{いえ}の門^{もん}にはいる。

注 释

- ① 年をとって 惯用词组「年をとる」的中顿形,「上岁数」「上年纪」的意思。接续助词「て」在这里表示轻微的原因。
- ② それに 接续词。「而且」「再加上」的意思。
- ③ :健康法には 格助词「に」在这里表示名目;提示助词「は」表示强调、提示。「には」可用「としては」替换,相当于汉语的「作为」。
- ④ :と言われている 格助词「と」指出后续动词「言う」的内容;「言われている」是「言う」的被动式。这个句型表示众口传说或大家这样认为。
- ⑤ 明けきらない 「きる」接在动词连用形下作补助动词使用时,表示达到的极限、完结、完成等意思。相当于汉语的「完全」「全部」「非常」等。这里可译作「天还没完全亮」。
- ⑥ ほど 副助词。表示大体的范围、限度、程度。
- ⑦ :ことにしている 这里是表示经常性的行为或习惯。
- ⑧ ながめると 接续助词「と」在这里表示单纯接续,起承上启下的作用,可译为「一:就」。
- ⑨ ような 比况助动词「ようだ」的连体形。
- ⑩ 音をたてて 词组「音をたてる」的中顿形,「发出音响」的意思。
- ⑪ 耳を澄ます 词组。可译作「细心听」「侧耳细听」。
- ⑫ ようやく 副词。「渐渐」的意思。
- ⑬ ず 「ず」是否定助动词「ぬ」的连用形,在句中表示中顿。
- ⑭ 人っ子ひとりいない 词组。可译作「连一个人影儿也没有」。

⑮ 顔を合わせる 惯用词组。「碰头」「见面」的意思。

⑯ 親しげに 接尾词「げ」接在部分动词连用形、形容词和部分形容词型助动词词干下面，表示通过外部观察而得到的印象。意思是「似乎……的样子」。「げ」接在其他词后面时，使这些词变成形容词。这里是它的连用形。

⑰ 思わず 副词。「不由得」「无意识地」。

⑱ 時によって 惯用型。体言下接「によって」，用法较多，这里是表示原因、根据。

⑲ どうし 接尾词。可译作「……们」。例如：学生どうし（同学们）；男どうし（男人们）。

⑳ 妙に 形容词「妙だ」的连用形，「格外」「特别」的意思。

㉑ 親しみ 接尾词「み」接在部分形容词、形容词词干下，变为名词，表示程度、样子等。例如：重み（分量），真剣み（认真的程度）。

㉒ 感じるものようである 形式体言「もの」用法较多，这里表示倾向；「ようだ」是比况助动词，这里是表示委婉的断定。

㉓ ある 连体词。「某」「有的」。

㉔ 例の 连体词。表示谈话双方都知道或不便明说的事情。相当于汉语的「那」「某」。

㉕ すると 接续词。起承上启下的作用，可译为「于是（就）」。

㉖ ぐらい 副助词。「大约」「左右」。

㉗ 着物 名词。「和服」。

㉘ 取ってくれた 补助动词「くれる」接在动词连用形下，表示动作是为自己或自己一方做的。

㉙ それまで 「それ」指两个小学生突然跑来给我的夫人除去和服上虫子的事；「まで」指在做此事之前的那段时间。可译作「方才」「在此之前」。

- ③① らしい 推量助动词。接用言终止形之后，表示推测、估量。可译作「象是」「似乎」。
- ③② 宿題帳か…… 这里的「か」是并列助词，表示选择，可译作「还是」「或是」。常常以「……か……か……」的形式出现。例如：来週は天津か上海かへ行く予定です。（预定下周去天津或上海。）
- ③③ すずしさ 接尾词「さ」接在形容词、形容动词、部分助动词词干下，变为名词，表示程度。例如：高さ（高度）、大切さ（重要性）。
- ③④ と思われた 格助词「と」指出后续动词「思う」的内容，「思われる」是「思う」的自发式。表示自然而然地令人感到、想到的意思。
- ③⑤ 言いたげな顔 参见「げ」的用法。注⑩。
- ③⑥ どこか 这里的「か」是副助词，表示不大肯定。例如：どこかへ行った。（不知上哪儿去了。）
- ③⑦ 朝の道でなくては 「ては」是接续助词，接动词、形容词、助动词连用形下，表示假定顺接条件，后半句往往出现不如意或后果不好的消极事项。
- ③⑧ 味わえない 由动词「味わう」的可能动词「味わえる」变来。
- ③⑨ あいさつされる 这里是动词「あいさつする」的敬语形式。
- ③⑩ 言うところによると 惯用型。可译作「据…讲」「据…说」。
- ③⑪ むすこのやっかいにならないで 「ないで」是否定助动词「ない」的中顿形式，此句可译作「为了不给孩子添麻烦」「为了不当儿子的累赘」。
- ③⑫ ……のことである 惯用型。可译作「据说」「据讲」。
- ③⑬ 見れば 这里是「看上去」「一看」的意思。
- ③⑭ 元気そうで 样态助动词「そうだ」接在动词连用形及形容词、形容动词词干下，表示样态。相当于汉语的「…样子」「好象」。

④④ いかにも…らしい 这里的「らしい」是接尾词，与上面的「いかにも」相呼应，表示的确具有某种气质，符合某种身份、标准等。

④⑤ 話される 动词「話す」的敬语形式。

④⑥ つい 副词。「无意中」「不知不觉地」。

④⑦ …言われなかったし私も聞かれもしなかった 「言われ」是「言わない」的敬语形式，表示对老人的敬意；「聞かれもしなかった」是「聞く」的被动式的另一种表现方式，表示作者自己也没有被问及。

④⑧ ご主人らしい…おくさんらしい 这里的「らしい」是推量助动词，可直接接在体言的下面。参见注③⑩。

④⑨ ため 形式体言。这里表示原因，可译作「由于」。

⑤⑩ 手足が不自由で 这里的「不自由」是一种对身体有残疾的敬语说法。可译作「手脚不方便」。

⑤⑪ が 接续词。「可是」「然而」的意思。

⑤⑫ …ようになる 惯用型。表示状态的变换。

⑤⑬ それにしても 接续词。表示转折，相当于汉语的「尽管如此」「话又说回来」。

⑤⑭ 頭が下がる 词组。「佩服」「钦佩」的意思。

⑤⑮ いつの間にか 副词。「不知不觉地」「不知什么时候」。

⑤⑯ ことばをかける 词组。「搭话」「打招呼」的意思。

⑤⑰ よくも…ものである 惯用型。副词「よくも」是「竟能」「竟会」的意思；「ものである」表示感叹，起加重语气的作用。这个惯用型表示对意外的情况感到吃惊或钦佩的心情。相当于「竟能(够)…」「竟会…」「难得…」。

⑤⑱ 晴れていさえすれば 惯用型。动词连用形下接「さえすれば」的形式，表示只要具备上述条件，就会出现某种情况，或收到某种圆满的结果。例如：努力しさえすれば，大学の入学試験に合格できると思う。(我想只

要努力，大学考试会及格的。）

⑤⑨ それ 指示代词。这里是指「毎朝、練習を続ける」这件事。

⑥⑩ 借りながらではあるが 接续助词「ながら」接在动词连用形下，构成连用修饰语，表示两种动作同时进行，「ではあるが」可译作「尽管是……」「虽然是……」。

⑥① まあ 感叹词。表示惊叹。

⑥② 聞こうともしない 惯用型。动词未然形下接「う（よう）ともしない」表示根本不想做某种动作。可译为「连……也不想……」「连……都不想……」。

⑥③ 人々ではあるが 体言下接「ではあるが」表示逆态的转折。可译为「虽然是……」「尽管是……」。

⑥④ ……会う人々には 这里的「に」表示比较的基准，「には」可用「にとっては」替换。

⑥⑤ 親しみを覚える 词组。「感到亲切」的意思。

⑥⑥ ……前に出る 自动词「出る」在这里是「通向」「通到」的意思。

参考译文

在黎明的路上

我上了年纪，早晨醒得很早。再加上人们常说老年人最好的健身术莫过于散步，所以我一直坚持早起到外边散步。每天清晨，天还没有亮，就出去走上两公里左右。半路

上有一条河，河上架着木桥。我总是先靠近桥右边的栏杆细看流水，滚滚河水带着翻腾的声音流去。然后再靠近左边的栏杆，桥下的流水变得平静，发出低缓停滞般的响声。我站在桥上，听着这流来逝去的水声，眺望着那东方渐渐发白的天空。

从家里一出来，首先碰到的是一位送牛奶的青年。天色还有些朦胧，路上连个人影儿也没有。「早上好。」青年人总是先向我打招呼。「早上好。」我也随即答礼。稍后碰到的还有一位送报的少年。「早上好。」少年热情地向我问候。我不由得回了声「你辛苦了。」送奶的、送报的人，虽然有时更换，但不知为什么，清晨在路上碰到的人，尽管彼此间互不相识，却总让人感到一种格外的亲切。

有一年暑假即将结束的时候，早晨，我又和老伴走到了那座桥附近。突然，两个小学五、六年级左右的男孩子跑到面前，「阿姨，有虫子！」说着便将爬在妻子和服襟摆上的虫子拿了下来。「谢谢。」再看那孩子，已经坐在象是方才坐过的横在路旁田边的一根木头上，各自打开好像是笔记本的本子，互相交谈了起来。我猜想，大概是带着暑假作业本之类的东西，在这凉爽的野外，商量着做作业吧。孩子们的身边有一条白色的大狗，它好象在说自己也是伙伴似的，偎靠在他们的身旁。他们可能是附近人家的孩子们吧。如果不是在黎明的路上，这种亲切感是难以体会到的。

这是前年遇到的事儿。一天早晨，我刚靠近那座桥，一位身材高大的老人走过来向我招呼：「早上好。」我也赶紧向他致意，是一位从未见过面的老人。老人说，他已经八十一岁了，长期生活在国外，现在虽然已经离职不再工作，但不愿给儿子添麻烦，而自己生活。看上去很健康，的确象是一位在国外久居惯了的人。谈论起外交、政治及时势问题，言简意明，毫不拘束。老人没有说出自己的名字，我也没有被问及。他一边走，一边将近处住家的路灯一个一个的关掉，真不愧为是一位黎明路上的老人。

还有一件事，使我不能忘怀。那是一位四十岁上下象是丈夫的男子，搀扶着一位象是他夫人的患者，停立在路旁的形象。可能是患了高血压症吧，看上去夫人的手脚不方便，不能走路。每天清晨，路上行人还很稀少的时候，便搀扶到路上，长时间停在一个地方休息。当我看到一点一点能够走动的时候，才渐渐明白他们是在练习走路。不过，我还是钦佩这种体贴入微的耐心的护理。最初，我们之间并不说话，只是默默地走过去。但不知什么时候，相互间开始了对话：「真辛苦啦。」我向他们表示安慰；「谢谢。」对方也表示致谢。每天早晨，都坚持这种练习，确实令人感动。只要是晴天，我每天都看到这种耐心的爱护着的身影。这种练习一直持续了将近半年。一天早晨，那位太太虽然是在丈夫的帮助下，自己却能开始走路了。「哟！这太好了。」「恭喜恭喜。」我和妻子